

349

広域ゼロメートル市街地における大規模災害に備える、地域連携の仕組づくり

取組主体	法人番号	事業者の種類（業種）	実施地域
NPO 法人ア！安全・快適まちづくり	-	その他防災関連事業者 （複合サービス事業）	東京都

- 東京東部の荒川と江戸川の間の水に囲まれた葛飾区新小岩北地区は、地盤沈下により大規模水害の際は、3～5mの水面下になる、海拔ゼロメートル市街地である。NPO 法人「ア！安全・快適まちづくり」は、広域ゼロメートル市街地における大規模水害への備え方を検討するため、町会、NPO、大学、専門家、行政の協力関係の中で、自助や共助意識を高める様々な活動を実施している。
- 同法人の設立当初は、大規模水害の備えに関する啓発や水位表示の設置等の活動を実施していたが、研究者や地域の人、行政が加わるなど、担い手が拡大し、平成 23 年には、同法人が主幹となり、連合町内会、葛飾区、東京大学生産技術研究所、NPO 法人日本都市計画家協会等を構成とする、「葛飾区新小岩北地区ゼロメートル市街地協議会」を設置し、定期的に地域の関係機関と協議の場を設けるとともに、安全高台の確保、浸水対応型建築物の整備、近親関係継続計画（LCCP）の検討、「輪中会議」の実施等を主なテーマとして取り組んでいる。
- この「輪中会議」は、平成 27 年度までに 9 回開催され、9 町会役員、学校、PTA、保育園、福祉関係者、医師会等の関係者も参加するなど、参画機関や人数も拡大している。会議では、関係者がそれぞれ対等な立場で集い、各々が地域で取り組んできた活動や経験を共有し、今後の活動に向けて学びあうようことを重視している。
- 同法人の活動エリアでは、内水氾濫や堤防の決壊等が起きた際の様々な課題が検討されているが、当面は、避難場所確保のための高台の検討、河川防災ステーション学習等を喫緊の課題として捉え活動を行っている。